



意識を喚起し — 進んで行動を

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ

RI 会長

フランク J・デブリン
第2640地区ガバナー

水田 博史

事務所 海南市日方1294

〒642-0002 海南商工会議所内

TEL (073)483-0801

FAX (073)483-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣第1例会のみ 18時30分

於 商工会議所 4 F

会長 平尾寧章 幹事 谷脇良樹

SAA 中尾享平

会報委員会 ◎土岐啓次郎

○口井健司

上中嗣郎 奥村匡敏 田中丈士

藤山信也 吉川博之 吉野 稔

四つのテスト

①真実か どうか

②みんなに公平か

③好意と友情を深めるか

④みんなのためになるか どうか

ロータリーを楽しみ、ロータリーを好きになろう

海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第1220回 例会 2001年(平成13年)2月26日(月)

午後12時30分 於 海南商工会議所 4 F

1. 開会点鐘 平尾 寧章 会長
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
4. ビジター紹介 有田南RC 平林 宗雄様
フィリピン タグビラランRC
TOSHI MITA 様

5. 出席報告 会員総数 69名 出席者数 50名
出席率 74.63% 前回修正出席率 83.58%

6. 会長スピーチ 平尾 寧章 会長

皆様こんにちは。本日は和歌山中RCの奥村会長と宮本様
において頂き、卓話して頂きます。

ビジターのタグビラランRC TOSHIO MITA様、有田南
RC平林様ご苦労様です。

1月15日発行のガバナー月信では和歌山中RC15周年記
念について詳しく紹介されています。サイパンやフィリピン
との国際交流、又フィリピンとのWCSプロジェクト等の活
発な国際奉仕を実行されています。有益で楽しいお話を聞け
ると楽しみです。

当クラブの林さん、花田さんもフィリピンのRCを訪問し
て来られました。又の機会に報告して頂きます。

7. 幹事報告

○メーキャップ

2/16 橋本 憲紹君(高野山RC)

2/23 平尾 寧章君(有田RC)

2/24 中尾 公彦君(和歌山東南RC)

○3月の理事会は3月12日例会終了後行ないます。

8. 委員会報告

○親睦委員会より

3月6日の夜間例会終了後、新入会員歓迎会行ないます。

○地区委員会より

GSE派遣団の団長を募集しています。

○情報委員会より

第3回IDM開催します。

E-mail : rotary@kankyo.co.jp

URL : http://www.kankyo.co.jp/rotary/kainan-east

9. ゲスト卓話

フィリピンにおける世界社会奉仕活動 及び姉妹クラブとの交流について

和歌山中R C 会長 奥村 典生様
幹事 宮本 裕史様



＝ 1. 経 緯 ＝

(1) 1990年、当クラブ創立5周年事業の一環として、WCSプロジェクトNo.3349への支援を決定：フィリピンラゲーナ州サンペドロ市の貧困地域で、小学校就学前の3～5歳の幼児たちに、幼児教育、給食等の養護サービスを提供する「デイケアセンター」施設の建設 支援

(2) 1991年7月、第1番目のセンター完成(キュヤブ地区)：当クラブ支援150万円、サンペドロ市が土地提供、WCS提唱クラブのサンペドロR Cが維持費負担。建物約100㎡、約100名の児童収容

※ラゲーナ州最優秀デイケアセンター賞、最優秀教員賞(ビクトリア・マルティネスさん)受賞

(3) 1993年7月、当クラブ神前、西嶋両会員によるチャリティー展収益の一部を寄付することを先方に通知し、第2番目のセンター建設の検討に入る

(4) 1994年6月、サンペドロR C一行初来日「姉妹クラブ」締結

(5) 1995年4月、第2番目のセンター完成(マグサイタイ地区)：チャリティー展から50万円、サンペドロR C60万円、計110万円、別途教材費として当クラブから20万円

(6) 1996年6月、安原幼稚園の協力で、ピアノ、ドラム等、楽器120個を空輸、安原幼稚園児と姉妹クラブの交流始まる

(7) 1996年2月、R I 同額補助金取得(No.5814)：2番目のセンターに運動場整備、教材・教育機器、その他の機器購入
当クラブ\$2,000、サンペドロ\$2,000、R I \$4,000

(8) 1997年6月、第3番目のセンター完成(バゴング・シラング地区)：市内8クラブ59万円、当クラブ21万円、サンペドロR C \$3,400、計約120万円

(9) 1998年第3番目のセンターに運動場整備：市内8クラブ28万円、当クラブ50万円、原資計\$5,800、総費用\$2,500、残金\$3,300

(10) 2000年1月、第4番目のセンター建設(エルヴィンダ・ヴィレッジ地区)：上記残金\$3,300、当クラブ支援\$3,600、サンペドロR C \$4,200、計約120万円

(11)2000年10月、当クラブ創立15周年を機に、
デイケアセンター教員、サンペドロ市福祉
担当スタッフを招待：市内幼稚園、福祉施設
の現場研修を実施

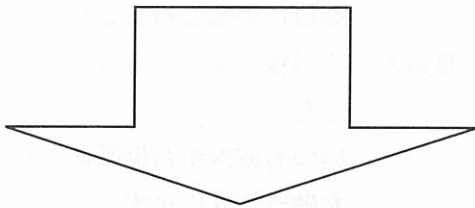
(12)2001年2月、第5番目のセンター完成予
定(サン・ロケ地区)：

総予算：建物\$10,000、運動場\$2,000、計
\$12,000プラス α

原資：当クラブ45万円、市内9クラブIM
残金90万円、計135万円

土地：サンペドロRC会員が寄贈、建物110
m²

収容人員：70～80名



= 2. これまでの経緯を振り返って=

～ 特記事項及び評価 ～

(1)WCSプロジェクトへの取り組み
に関して：

①取り組み当初、相手が信用できるパートナー
かどうか不安の中でスタートしたが、その
後我々の選んだパートナーは『奉仕活動』と
『親睦』に対し、非常に意識の高いロータリ
アン達であることを実感した。

②少人数の当クラブにとり、経済的な負担は
あるものの、日本円とフィリピンの為替レー
トの関係で、現地では非常に貢献度の高い
奉仕活動が出来ている。

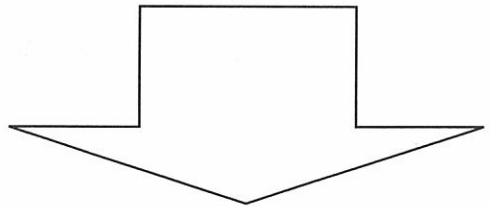
③単年度での事業では、地域の人々との交流
は表面的なものとなりかねないが、これま
での数回にわたる訪比により、姉妹クラブ
会員・家族のみならず、児童やその家族との
心の触れ合いも深まってきている。

(2)姉妹クラブとの交流について：

①当クラブは1988年以来、サイパンロータリー
クラブとも姉妹クラブ関係にあり、2つ目
の海外姉妹クラブとなることから、サンペ
ドロRCとは「相互訪問の頻度」等は特に定
めず、姉妹クラブ関係をスタートさせた。

②その後、有意義な奉仕活動を協力して成し
遂げてきたという共通の価値観のもと、当
クラブとサンペドロRC会員・家族との交
流はお互いのハートに触れるところまで深
くなっている。

③また先般の当クラブ15周年に際しては、こ
れまで比較的疎遠であったサイパンとサン
ペドロ両姉妹クラブの会員家族同士も大い
に親交を深め、交流の輪が広がってきている。



＝ 3. 今後の課題及び将来の夢＝

(1) これまで5カ所にセンターを建設してきたが、今年度以降はセンターの運営のソフト面の充実にも力を入れていきたい。

(教材の充実・教育機器等)

(2) これまで当クラブ会員の約半数が訪比を経験しているが、さらに多くの会員・家族の方に姉妹クラブと奉仕活動の現場の体験を通じ、ロータリアンとしての奉仕活動のやり甲斐や姉妹クラブとのハートの触れ合いを実感して頂けるよう願っている。

(3) 近い将来、デイケアセンターの卒業生を日本に留学させる計画にも着手したい。

▼▲▲▲ ニコニコ・米山・BOX ▲▲▲▼

林 孝次郎君 フィリピンへ15日間行って来ました

2ヶ所RC廻って来ました

倉橋 利幸君 内孫(男の子)が出来ました

花田 宗弘君 奥村さん、宮本さん本日は卓話有難うございました

大沢 祥宏君 奥村さん、よくお越し下さいました

上南 雅延君 ジャスコを追い出されたのでショッピングタウンココ店を新装開店しました

岩井 克次君 先週休みましてすみません

谷脇 良樹君 有田署管内地域交通安全推進委員に委嘱されました

上芝 良造君 三田様、よくいらっしゃいました

いつも家内がお世話になり、有難うございます

吉野 稔 君 木地さんお世話になりました

山本 敬作君 SAピンチヒッターです

10. 次回例会ご案内

平成13年3月12日(月) 献血例会

PM12:30～ 於 海南商工会議所4F

会員卓話 橋本 憲紹君

11. 閉会 点 鐘